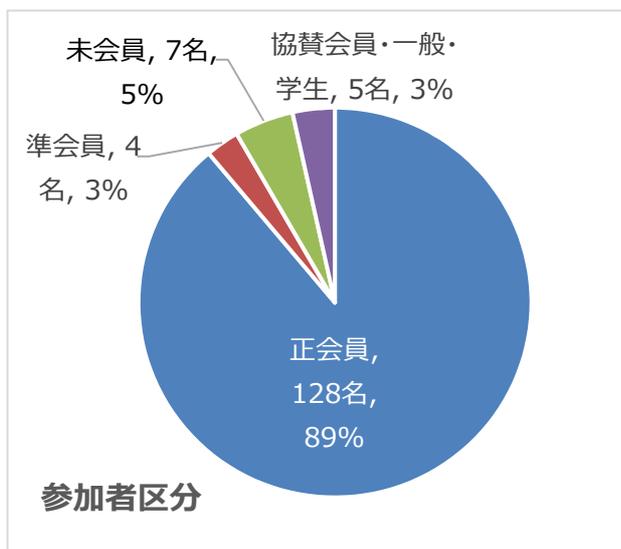
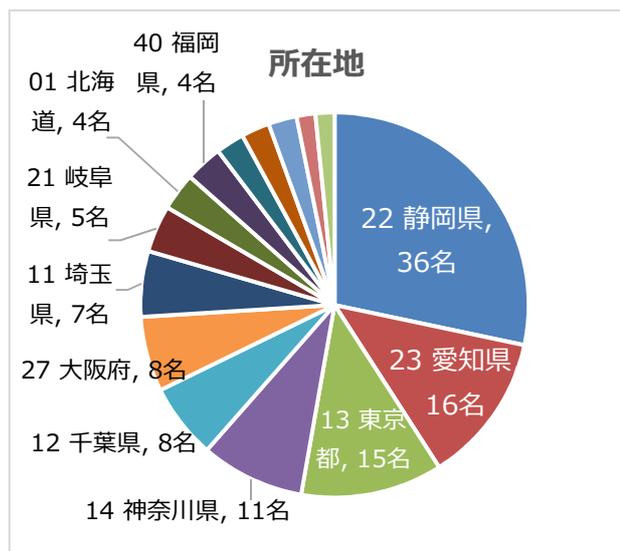
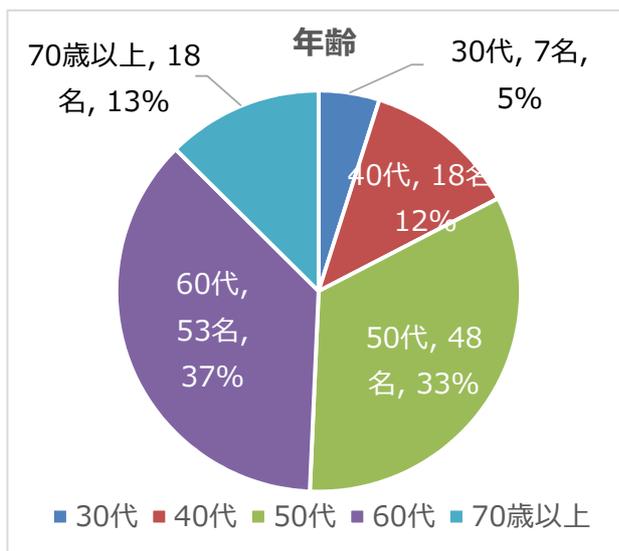


## 2021年度 第5回講演会 参加者アンケート集計結果

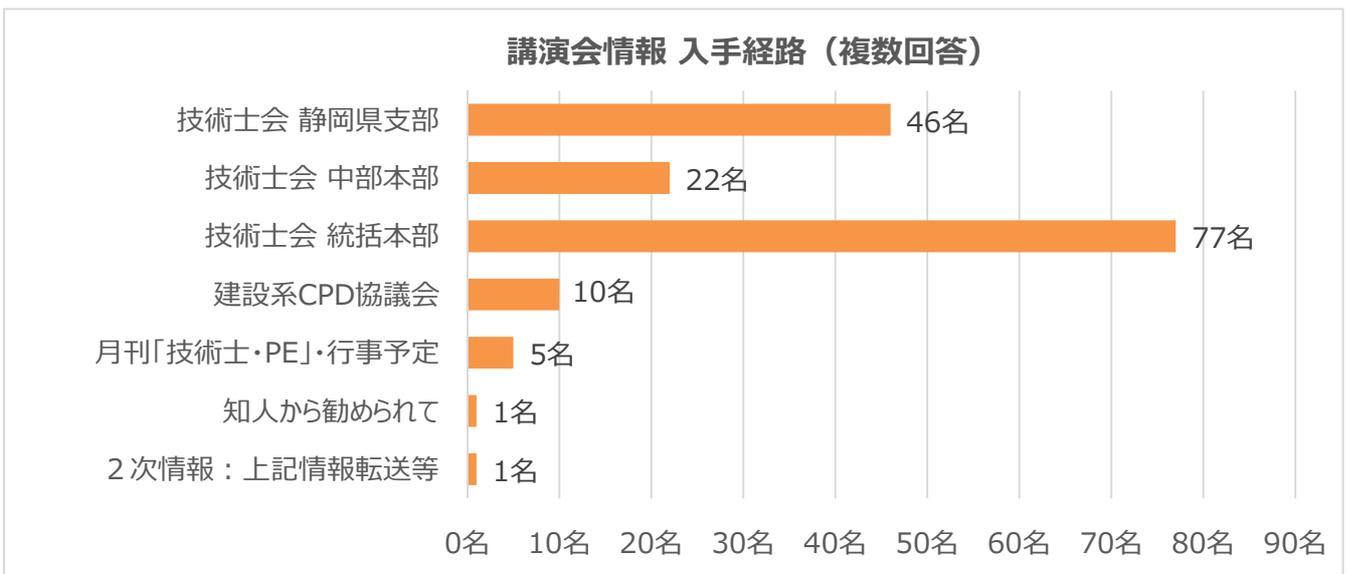
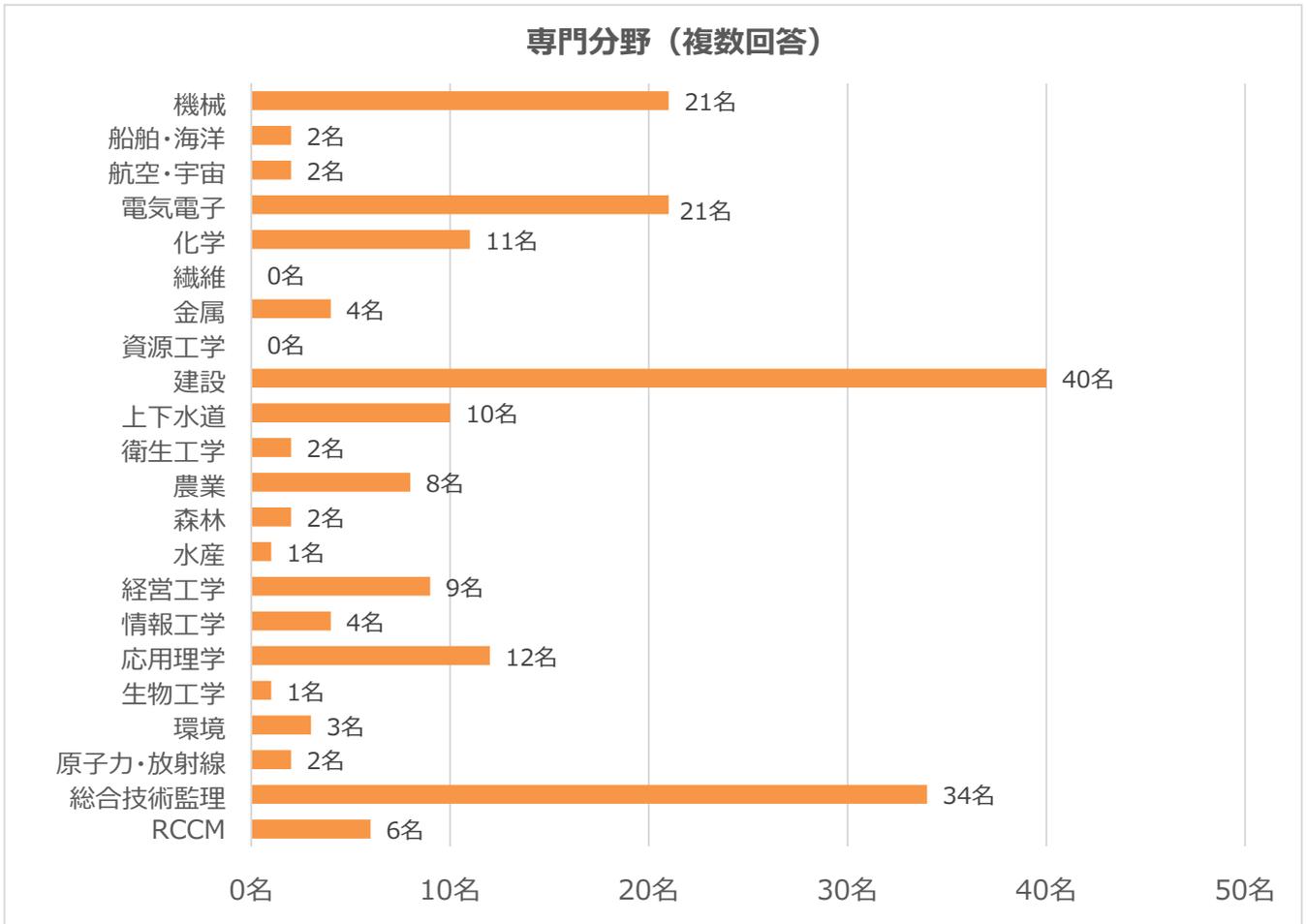
### アンケート集計条件 (講演会実施日：2022年2月26日)

アンケート回収方法：	Google フォームを活用した Web 経路による回収
アンケート回収期間：	2022年2月26日から3月12日 (15日間)
アンケート回収件数：	144名 (重複回答を除く)
アンケート回収率：	94% (講演会参加者154名)

### 講演会 参加者情報

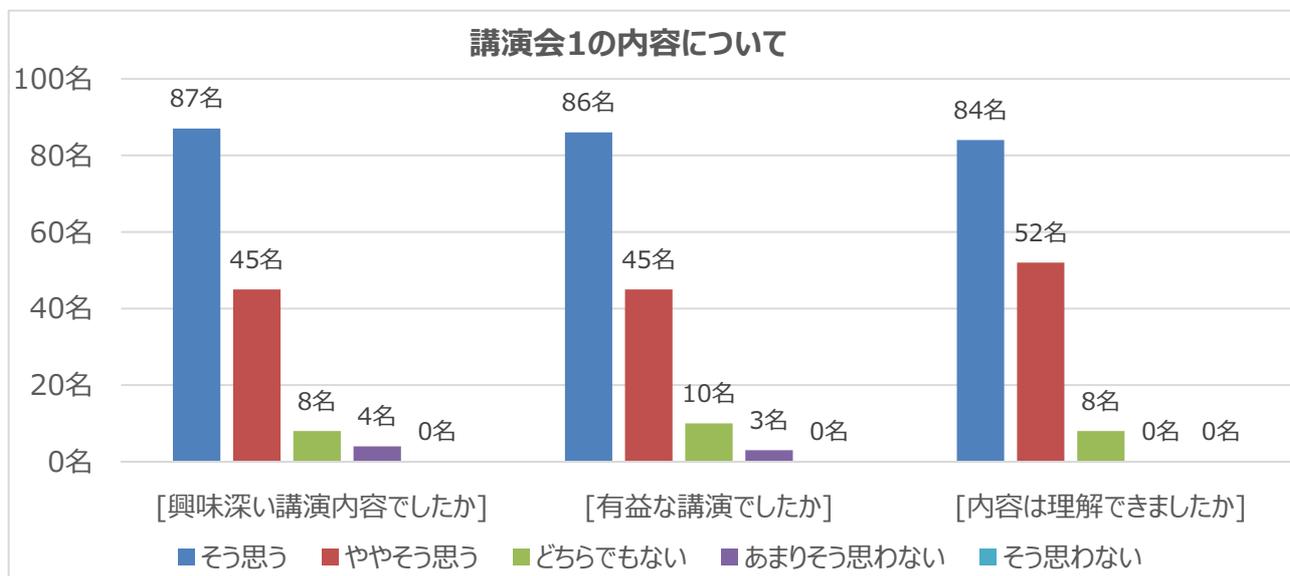


## 講演会 参加者情報

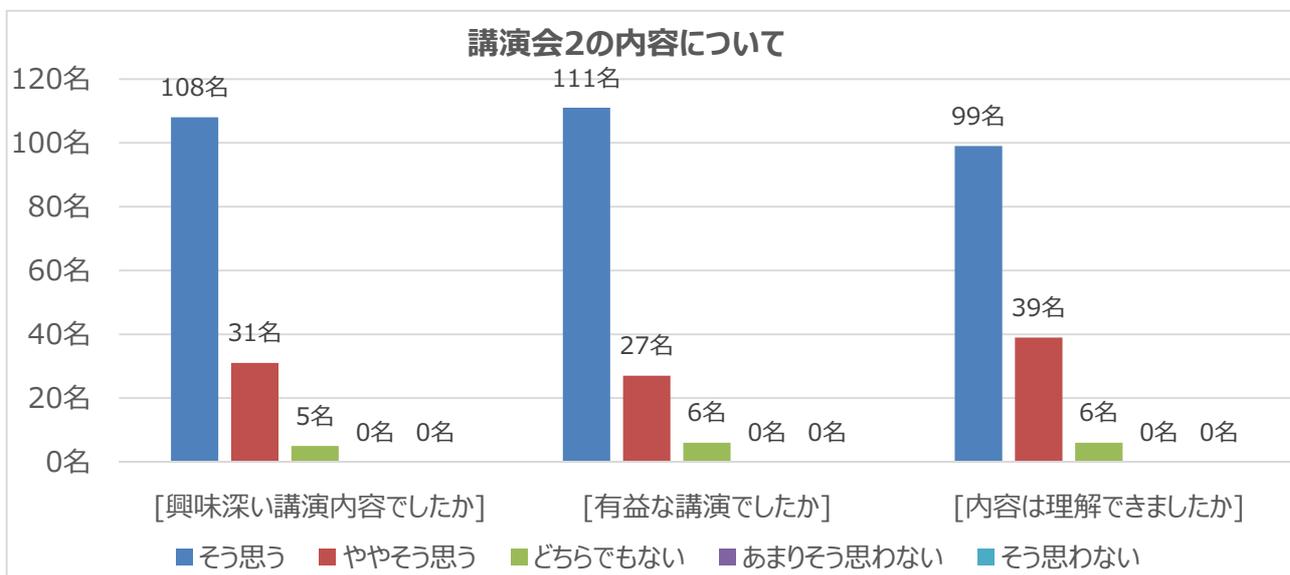


## 講演会の内容について（参加者のコメントは別紙①参照）

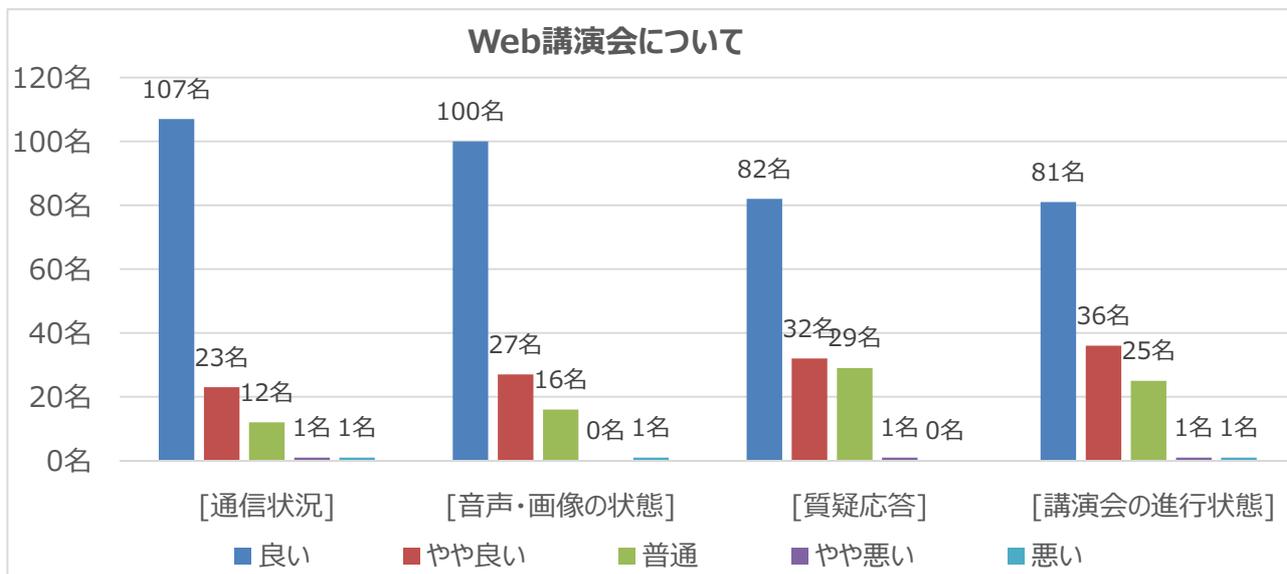
### 講演 1 「大学での技術者倫理教育」



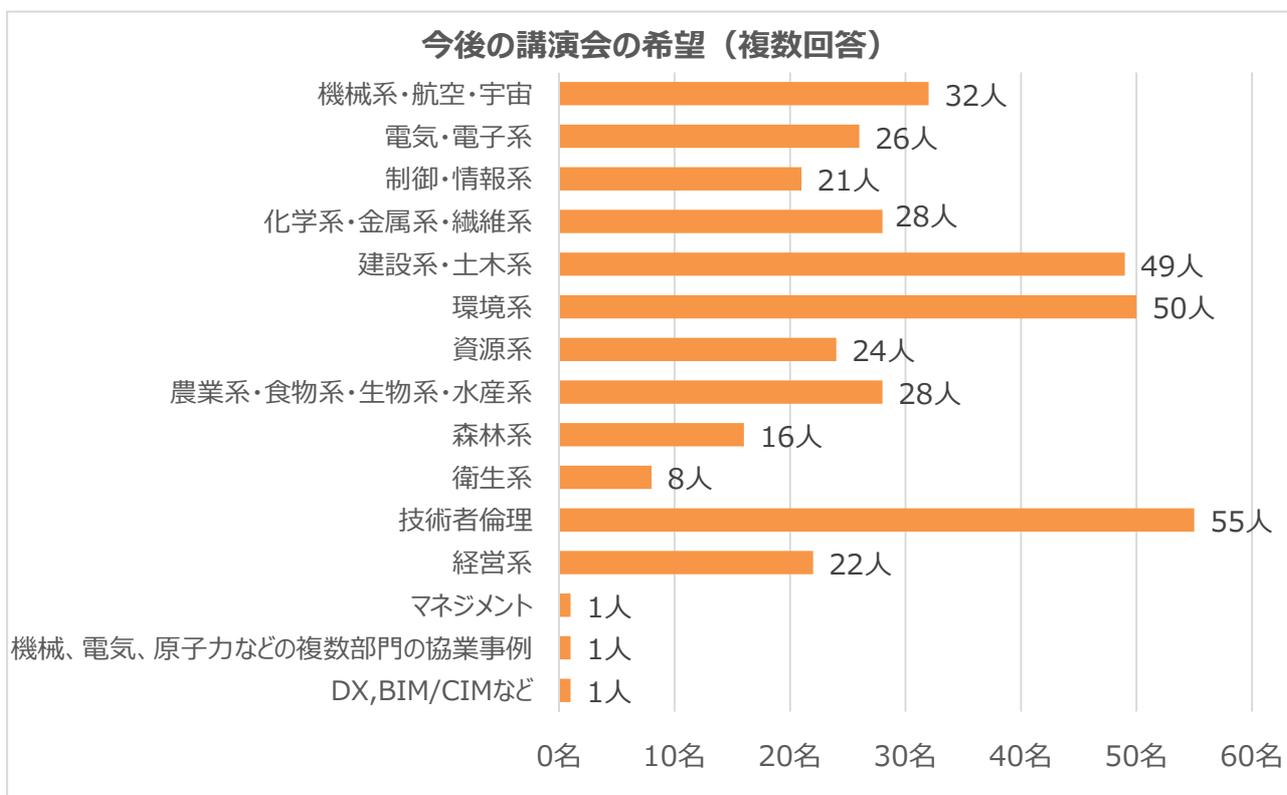
### 講演 2 「モノづくりの倫理」



## Web 講演会について



## 今後の講演会の希望





## 別紙①-1 講演 1 「大学での技術者倫理教育」コメント (59 件)

- JABEE については、息子の通っている大学(理工学部)でも、認定制度プログラムがないとのこと。技術士の地位向上がもっと必要だと感じます。
- 技術者倫理は、職業倫理であることは重要と思った。技術の高度化と倫理の関係で技術者の果たす役割が重要と理解した。公衆の利益を最優先することを常に心がけたい。
- 技術者は、法令順守はもとより、自律的規範である「倫理」を常に考え行動すべきであることを、学生時代から身に着ける JABEE コースは有意義であると考え。しかし、講師の言われるよう認知度の低さの解消が課題というのも同感である。
- 技術者倫理について教育の在り方を含め考える機会を得ました。
- 技術者倫理の基本が述べられており貴重な内容でした。不正を行う人間心理のめんからの検討も必要かなと思いました。
- 音声の途切れ、映像の停止が多く、なかなか話が見えなかった。
- 公衆利益第一、コンプライアンスを念頭に置きたいと思った。
- 市販のテキストに沿った基本であったと思う。技術士に対してはより深掘した内容を提供いただきたかった。
- JABEE 認定校が減少していることへの対応が必要だと思う。
- 技術者の倫理に係る二律背反について、チャレンジャー号事件の頃よりは公共の福祉を優先すべきであるという風潮が育っているのではないかと感じています。企業の不祥事が数多く露見している中、会社都合の不正はいつか発覚し、その場合に抗弁できないことは明白であると感じるのは自然なことで、それが当たり前になってほしいと思います。
- よく理解できた。
- 大変勉強になりました。ありがとうございます。
- JABEE プログラムを受けて入社する人もいるが、事務系部署での認識は薄く、教宣が必要と感じた。
- JABEE 制度の大学を卒業してもどの程度企業側が認知していて優位性などがあまり感じられないこともある理解できた。企業の中でも実際に認知している人間も少ないのが現状であると認識しているため、優位性が得られるような制度作りも必要だと思う
- 学生への技術者倫理の教育方法等も分かり、会社に入ってくる新入社員の指導の参考にもなった。
- 自分の将来像を描いて工学を選択していない学生もいるでしょうから、職業倫理の教育は苦勞するだろうと感じました。
- 大学での講義内容等を講義いただきありがとうございました。基礎をしっかり身に着けるきっかけとし、倫理研さんへの実践に繋がります。
- JABEE の認知度、さらには技術士の認知度の向上は、かなり以前から叫ばれている事柄であるが、未だ道半ば以前の感が強い。
- 実際の大学生の質問についてや、どのような教育をしているのか、お話が聞けて勉強になりました。ありがとうございました！
- 本質を追求した内容と感じましたが、学生さんには、もう少し身近な具体例を多く示した内容が適するのではと感じました。



- 技術者の倫理教育を社会人になる前の段階から行うことはとても意義のあることだと思います。更なる教育の充実が必要と感じます。
- 大変貴重な講義ありがとうございました。
- 歴史的な倫理の概念がとても理解しやすかった
- 大学が JABEE から抜けていることに意外だった。社会がもっと倫理を重要視すべきと思った。
- 内容の割に時間が多かったと思います。
- 技術者倫理の基本や理念を再認識した。高度化した技術者社会における技術者倫理の展望について、現状を知る機会となった。公衆利益を第一に考えることが基本であり、とてもシンプルであった。環境配慮、ヒポクラテスの近い、遺伝子組み替えなど具体的でありその理念が良く理解できた。
- 自らも技術者として、公益の利益を第一に、社会的に信頼される技術者になろうと改めて認識できた講演であった。法律と倫理は並列とおっしゃっていたが、法律についても、社会や技術の変化により正しくないものとなりえるので、そこは技術者として指摘すべきことであり、倫理が第一なのかと思った。
- 黄金律、五戒、十戒、ヒポクラテスの誓いを今一度勉強したいと考えます。
- 大学での倫理講義のコマ数はいくらでしょうか。
- 大学での授業風景が想像できるような講演でした。ありがとうございました。
- JABEE 認定の詳細についてさらに詳しく調べてみたいと思いました、ありがとうございます。
- 倫理の事例として HB101 の製造メーカーで薬剤耐性を持つ遺伝子組み換え作物の開発を紹介されたので緊張して拝聴しました。
- JABEE 監査を簡略化できませんか？
- 哲学的な内容も含まれており、大変参考になりました。
- どのような技術者の倫理の教育をなされているか、垣間見ることができました。
- 大学生は実社会経験が不足していることから、例題（溺れている人を見て助けに飛び込む話）から倫理を考えさせる点が参考になった
- 倫理に関する基本を再認識できました。ありがとうございました。
- JABEE 認定校などの実情がわかりました。もっともっと技術士の地位を向上させないと日本の技術士が絶滅しかねないですね。
- 大学のみならず、あらゆる階層（もちろん企業も）で倫理教育が必要であると常々感じております。ESG が声高らかに語られる世の中になり、以前に比べて二律背反は解消されつつあるように感じております。思いがけず会社の先輩の講演を拝聴して感激しました。
- 大学でこのような講義が受けられるのはうらやましく思います。
- 技術士会の営業努力が必要と感じました。倫理教育を通じて技術士を目指す学生が増える努力が重要と思いました。
- "公衆の利益を一番に考えるは、分かりやすい標語でした。JABEE 制度や技術士について
- 世間に知ってもらう活動が本当に必要だと思います。"
- 貴重なご講演、ありがとうございました。「高度化した科学技術の被害を抑止する」という考え方がこれから重要になってくると思います。技術の便利さに目が向き、後の被害の想像が欠けた場合の悲惨について、もっと真剣に考えるべきと思いました。技術の負の部分も分かりやすく伝えていくことが、技術者の 1 つの役目と思いました。その視点で自分に何ができるか考えてみたいと思います。



- ご講演ありがとうございました。「溺れている人を見て助けに飛び込む話」への大学生の興味深い回答例があれば教えていただければと思いました。また「ラウンドアップレディ」作物や「クロマグロの完全養殖」で北本先生が考える問題点を具体的に示していただければと思いました。
- 高度技術化が進むにつれて抑えておくべきポイントの理解が進みました。法規や基準 etc を適用するときに曖昧な境界線などがあって判断に迷ってしまうケースが多々ありますが、正しい判断として導けるためには、日ごろから自分で考えるトレーニングを積んで倫理観を鍛えておくことが大事だと思いました。
- 学生が企業倫理を学ぶには、インターンシップのような、実際の企業活動を経験させる機会を一緒に準備してあげる必要があるのではないのでしょうか。
- もう少し技術者倫理について、事例含めた掘り下げ、考察が欲しかった。
- 利潤と品質のトレードオフをどう対処するか判断効力は日ごろからの訓練が必要だと改めて感じました。
- 技術者の倫理教育は必須です。正しい教育をしないと誤った方向に向かいます。
- 企業などの組織勤務経験の少ない学生に、どこまで考えてもらうかはかなり難しいと思う。
- 学生の反応もうかがえて興味深い内容でした
- 体系づけられて、かつ、主張ポイントをしぼられての講演だったので、伝えたいことが、よく理解できたとおもう。私も教える立場になったら、参考にさせてもらいたい、と思った。
- 講演有難うございました。倫理が自律的な規範、法律が他律的な規範。この言葉がなるほどと合点がいき、倫理についての意識が深まった気がします。
- 有意義な講演で参考になった。
- 大学教育での倫理教育教育はじめ、J A B E E の活用・有効性がこれからの日本の技術発展の鍵だと感じました。
- 倫理教育の実情がわかりました。若手技術者の教育に役立てたいと思います。
- 将来の技術者となる学生への技術者倫理の理解を深めることは重要であると思う。
- 技術者倫理について学生時代から教育を受ける必要性の意義について認識すると同時に、企業側も知識や能力を持つ学生を正當に評価するべきだと知ることができた。



## 別紙①-2 講演 2 「モノづくりの倫理」 コメント (62 件)

- 技術者の倫理と企業倫理の狭間で技術者は仕事を行っていかねばならないのが現状です。個人の力では、どうしようもないことが多く、今回の倫理に関する講義を聴いて、有益であると思いました。
- 凄く判り易い説明で、大変参考になりました。今後の業務に活かして行く所存です。
- モノづくりの倫理について、良くまとめられた講義であった。グローバルに部品が製造される中で、人権の視点やその国の政治体制に対する認識も重要と思われた。
- 近年の品質不祥事は、やはり公益よりも私益を優先させた結果であると痛感した。その対応は講師も言われていたように対岸の火事ではなく「人の振り見て我が振り直せ」であり、トップから常にコンプライアンスに対する情報発信と風通しの良い組織風土づくり取り組む姿勢が大事だと改めて思った。
- 講演内容が具体的で生産における倫理について考える機会となりました。
- ものづくりの基本を多面的な角度から検討され貴重な講演でした。機械の分野が主でしたが電気電子分野での事例もあつたら良いと思いました。
- 音声の途切れ等が多かった。
- 人の振り見て・・・、近江商人・・・について改めて大事だと思った。
- 講演者の豊富な経験により組織、ステークホルダーとの関係を考察している。多くの視点を提供いただき、大変有意義な講演であった。感謝申し上げます。
- モノづくりにおける倫理に対し、具体事例の深掘りをお願いしたかった。
- 自分も品質管理に携わる立場であり、吉田様の ISO 審査員としてのご指摘に深く共感しました。企業トップが品質監査員に品質不具合を遠慮なく見つけ報告するよう指導するのは、ISO がトップダウンのシステムであることから至極理にかなったことと感じます。J&J 社のようにあってほしいものです。再生可能エネルギーへの切替えについては「関心なし」が 35%とのことで、意識を高めていく施策が必要と感じました。
- よく理解できた。
- 大変勉強になりました。ありがとうございます。
- 内部監査については、講演内容及びその重要性を理解し、正しく実施していかなければならないと感じた。
- 16:00 前に突然 Zoom から退出となった。再起動して 16:20 に Zoom に入れたので最後の 25 分程度、聴講できなかったのが残念。
- 企業内の技術者としての倫理面での軸が分かり、大変勉強になりました。
- 倫理教育でよく講義されるテーマから、創造や文明発展に渡って技術者倫理を勉強させていただきました。
- モノづくりを幅広く捉える必要性について講義いただきありがとうございました。事例も上げてくださり、イメージがわかりました。倫理研さんの実践に繋がります。
- 実務に携わられた経験から具体例が多く、大いに参考になった。
- 静岡県の企業に触れながら、深く倫理についてご講演頂き、考えさせられる点が多くありましたし、大変勉強になりました。興味深いお話を、ありがとうございました！
- 具体例が多く、最近の社会状況にも沿っており、わかり易く、今後の参考にもできる内容でした。
- モノづくりの倫理の観点からも品質管理や人材育成、人権配慮が重要であることを学びました。
- 大変貴重な講義ありがとうございました。不祥事の事例がまとめられていて参考になります。
- 身近な例が多く、とても理解しやすかった。考えることが多くあった。



- 社会にはステークホルダーが多いことを改めて気づかされた。
- 後半は倫理から離れた話だった印象。講師ご自身の業績のお話を中心。
- 技術者倫理の基本や理念を再認識した。高度化した技術者社会における技術者倫理の展望について、現状を知る機会となった。モノづくりにおける技術者倫理の大切さ、さらに、実際に倫理感を無くした場合の品質不祥事の重大性を学んだ。今後は、SDGs との関りを考えながら日々の業務へ役立てたいと思った。
- モノづくりの倫理について、体系立って充実した内容で非常に参考になった。グローバルなモノづくりについて、吉田先生が説明された通り、購入商品にも企業が人権配慮するように、品質や環境配慮を指摘するのが技術者の役割ではないかと思った。
- 非常に有意義なご公演ありがとうございました。
- 企業の不祥事、内部監査の甘さ、なれ合い、企業トップのモノづくりに対する姿勢、技術者倫理等、自身に関わりのある内容で勉強になりました。
- 海外工場の倫理教育のあり方の意見の講演
- 幅広く様々な視点からの内容で色々と考える機会をいただきました。ありがとうございました。
- 私も技術者として、同業他社などの不祥事については、わが社に当てはめて考え、わが社のコンプライアンス責任を向上させなければならないと考えます。
- シャトル計画で不適切なオーリングの使用で爆発事故があり、社長に提起した技術者があとで賞賛された事例紹介は、技術に生きてきた者としてうれしい感覚を持ちました。
- 多面的で興味深かったです。
- 多方面なご経験を元に、大切なポイントを分かり易くご解説いただく参考になりました。
- モノづくりに携わっている者として背筋を正された気がしました。
- 倫理というと一見つまらなそうだ内容と思って聞いたが、興味が持て、かなり考えさせられる内容であった。
- 企業トップの社会に対する考え（CSR）により社内のモノづくりの倫理が大きく影響すると感じた（実践でもそう感じている）。改めて勉強になった。
- モノづくり倫理の具体例と取り組みのポイントを学習できました。ありがとうございました。
- 技術士としての今後の生き方が少し垣間見えたような気がします。基本的に、技術に正直に生きるしかないですね。
- 大学のみならず、あらゆる階層（もちろん企業も）で倫理教育が必要であると常々感じております。ESG が声高らかに語られる世の中になり、以前に比べて二律背反は解消されつつあるように感じております。私も技術士の資格を取得し、最終的には教育現場に携われる一角の技術者になるよう精進したいと強く感じました。
- ソフトウェア製品づくりにも当てはまると思いました。
- 建設ではモノづくりは施工管理が基本です。技術者倫理のうえに成り立っていると思います。
- モノづくりの社会貢献に近江商人の「売り手良し、買い手良し、世間良し」、渋沢栄一の「道德経済合一説」はともにモノづくりの倫理です。
- 貴重なご発表ありがとうございました。利益追求と品質確保の二律相反について、考えさせられました。正当な範囲内での利益追求という視点がますます重要になってくると思いました。日本は古来より共存共栄を大事にする国ですが、その良い倫理観を世界に伝え、社会がより良い方向に変化していくことを願います。利益と品質について考える良い機会をいただき、感謝しております。



- 視点③モノづくりはひとづくり内の“日本企業での実施状況は、優れた点と評価できる”となっていますが、日本の優れた点がすでに失われ始めていないか気になりました。また、日本のモノづくりにかかわる人のモチベーションは全体的に低下していると感じます。社会・政治的な問題が大きいと思いますが、いかがでしょうか。
- 近年は多種多様な不祥事ごとの多発が目立ちますが、視点が不足していることに主原因があって、これを補っていくためには、新しいことにチャレンジする etc を率先して行って、多面的に捉えて養うことによって、更に抜け漏れが無いようにやっていくことが必要と感じました。
- 不祥事の防止については、企業は利益優先の考えが一般的なので、その観点において何ができるかを議論する方が現実できではないと思います。
- 良くまとめられた内容で理解が深まったが、最近の「組織の心理的安全性」の果たす役割のような新しい側面も織り込んでほしい。
- 利潤と品質のトレードオフをどう対処するかの判断効力は日ごろからの訓練が必要だと改めて感じました。
- ものづくりの倫理には経済性と品質安定性が両立しないと成り立たない。
- 1980 年ころから海外でモノづくりに携わっていた経験から言うと、組立ミスの起こらない設計的配慮が必要であると思っています。
- 大変勉強になりました。個人的には品質と利潤の天秤をどう均衡させるかが重要であると認識しております
- モノづくりの6つの視点から、事例等もしっかり示して頂き、参考になった。特に私達は大学授業の中では、理教探求基礎教育等は受けたことがないので、次回、チャンスあれば、ここに的を絞って、聴いてみたいと思いました。
- 講演有難うございました。ステークホルダーという考えや、品質と利潤のバランス、だいたい頭の中では分かっていたが、わかりやすく説明をいただけて、有難うございました。
- よく纏められた講演で理解しやすかった
- 経営者倫理と共通するという点は同感です
- 講演会1と同じく、日本にG A F Aのような企業が育たないのは、同質性を求め、異質を排除する日本の教育システムに根本原因があるのではないかと感じてしまいます。日本の法規制や同調圧力が萎縮した現在日本社会では、のびのびとした経営者・科学技術者が育つのが難しい。そのためにも、倫理教育・意識をしっかりとした確立した「己」の確立が重要と思いました。
- 技術者個人の意見を尊重するよう心掛けたいと思いました。
- 現在のものづくりにおける多面的な課題と目指すべき方向性について新たな知見を習熟できました。
- 自分自身、単純なミスが原因で発注者に迷惑をかけることもある。品質の確保は規模の大小にかかわらず技術者の重要な責任であると感じた。



## 別紙② その他・全体コメント (49件)

- webでの講習会は参加しやすく良かったです。是非またお願いします。
- 平日より、土日の方が視聴しやすいので助かります。
- 本日の講演会有難うございました。大変有意義な講演であり、参考になりました。土曜日の午後からの講演会は、自分にとっては助かります。今後もよろしく願いいたします。
- Web開催は地方に居住する者として大変助かりますので、今後ともよろしく願いいたします。
- Web配信だと遠隔地でも受講できるのでありがたい。無料であることもありがたい。
- 今回の講演会大変参考になりました。ありがとうございました。
- 倫理についての講演を聞く機会は技術的な内容に比較して少ないため、よい経験になりました。今回の内容を掘り下げた内容で講演されても興味深いと感じます。開催日が土曜日であること、オンラインで実施されたことは参加しやすく助かりました。
- 「品質ー利益」は、永遠のテーマであるような感じで難しいと感じました。
- 開催していただきありがとうございます。
- 平日の夜間開催よりも参加しやすいと感じた。
- 今回のようなWEBやZOOM開催の方が、時間や場所にとらわれず受講できるため今後もぜひとも継続していただければ幸いです。
- 引き続き、オンライン開催や、リアルとの併用での開催をいただくことをご要望させていただきます。
- オンラインでの研さんの機会を頂きありがとうございました。講師、企画運営のみなさまにお礼申し上げます。
- 時宜を得た講演内容で興味深く拝聴した。
- 技術者倫理の話はどの部門の方にも必須ですし、興味があるテーマだと思います。何度聞いても、その時々で状況で、倫理的に考慮しなければならないリスクや課題が環境や状況で変わるので、大変良いテーマだと感じました。先輩技術士の視点で、若い学生さん達にどのような点を倫理として教育し、その様子から何を感じるのか、自分ではできない経験、感じ取れない感覚なので、とても良い勉強になりました。ありがとうございました。
- 産業が発達した中部の状況を、ウェブ開催で聴講できるのは、非常に有り難いと思います。
- 技術者倫理について学ぶ機会が少ないので貴重な講演となりました。また建設系以外の技術士の方のお話を伺うことができ意義深い講演でした。
- 技術者倫理を様々な切り口からお話を聞いて、とても興味深かった。
- 平日ではなく、いつも土曜日で、私の都合の良い時間で助かります。
- 今後も土曜日や日曜日にWEB講演会を行っていただけると幸いです。本日はありがとうございました。
- 参加者が多いですね。私もウェブでなかったら参加しなかったと思います。有料にしてもいいと思います。
- なかなか他県の講習会に参加できませんので、WEBの講習会はありがたいです。
- 雪印食品に偽装工作を告発した冷蔵倉庫会社は世間から賞賛されなくて取引停止などにより廃業した記事を読みました。この場合の倫理は保管の契約内容に抵触しなかったと思います。しかし倉庫の社長は広い意味での正義感で外部へ告発したので、マスコミを含めて、行政も企業も支援者が出て来なかった。技術士の倫理の範囲について有限範囲を定めたガイドラインが必要と感じています。
- WEBは参加しやすくて良いですね。
- 講演中のスライドへの書き込みを禁止してください。

- 場所に依存せず受講できるため、オンライン講座による受講機会を継続的に開催願います。
- 興味深い講演内容に加え、質疑補応答も活発かつ考えさせられる内容で、有意義な講演会であったと思う。
- コロナの関係もありますが、対面でできるようになっても、対面とオンライン両方の講演を続けていただけると幸い。
- これまで通りで問題ありません。
- ネット環境、発表資料共有等、慣れていらっしゃる人はいるので、前もって確認された方が良いと思います。
- 今後も WEB 講習は、継続をお願い致します。
- 講演者との事前調整をお願いいたします。(資料を共有する人は誰かなど)
- 私が建設なので、他分野の話が聞ければと思っています。
- 午後 2 時開始は、とてもいいと思います。午前中に一つの用事が済ませられます。30 分前に Zoom でつながり、画面が見えたのですが、音声聞こえるか少し不安がありました。始まるまで、音楽等を流していただけると音量調整などもできるので、助かります。
- 週末の開催が時間を確保しやすく助かります。
- "今後も休日開催を配慮いただけますと、参加しやすく助かります。ご検討いただければと思います。また参加可能な時は参加させていただきたいと思います。
- 貴重な機会をご提供いただき、どうもありがとうございました。"
- CPD 受講票とアンケートの URL が別々だったので、CPD 受講票を取得できなかった。数分後に気が付き、再度 ZOOM に接続しようとしたができませんでした。CPD 受講票とアンケートは別途メールで送って欲しかった。
- 今後も有益な講演を期待しています。
- 様々な視点からの技術者倫理に関する知見を得ることができ、有意義な講演でした。ありがとうございました。
- 引き続き無料参加を希望します。
- 遠方からですが、距離を問題としない開催形態でしたので参加させて頂きました。パンデミック終息後も引き続き web 開催をしていただけますと、都合が合えば参加させて頂きますので宜しくお願い致します。
- こういった倫理系の講演は何度やっても良いかと思います。講演 2 の感想に書き込んでいます。私達は参加することに意義があり、自己啓発となるのだから？
- WEB での視聴で参加でき有難かった。
- 聴きやすさの点から、講演者本人が画面共有し、スライド操作した方が良い。余分な合図やアクションがスムーズさを阻害しているように感じる。
- ・北本先生は、大学で技術者倫理の講義をもたれており、その知見からの大学教育での倫理教育の現状と課題を解説して頂きました。吉田 先生は長年の ISO 監査員・企業内監査員の経験からの知見から、日本の組織・企業の持つ文化と技術者倫理との現状と課題を解説して頂きました。
- 今後ともオンライン講演会の企画を続けて頂ければ幸いです。
- 予定時間内に終わるように進めて欲しい。
- オンラインで開催頂き、ありがとうございました。

たくさんの方の貴重なご意見ご要望を寄せていただきました。

本項で頂いた貴重なご意見、ご要望は今後の例会運営の参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

以上